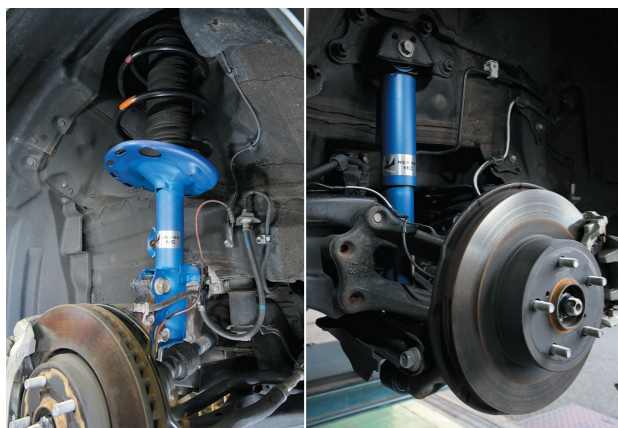


**KYB NEW SR MC (More Comfortable) 7万円**  
(適合:アルファードハイブリッド/ヴェルファイアハイブリッド 1台分セット)



ロールもピッチングもかなり減少しているため、乗り心地で不安があったが、走ればフラットな乗り味の中にしなやかさも存在していた。極低速域のフワッとした乗り味重視のノーマルとはまるで違う欧州テイストの仕上がりが



純正タイヤの215/65R16サイズを装着していた今回の試乗車は、ややタイヤのダンピング不足を感じるが、それともきちんとバランスしていたところはさすが。車高はノーマルだが、まるで違う乗り味になることが驚きだ



取材協力 (株)ディージャック  
東京都八王子市松木33-8  
☎042-674-7700

営業時間 10:00~18:30  
定休日 火曜日  
http://www.djac.co.jp/

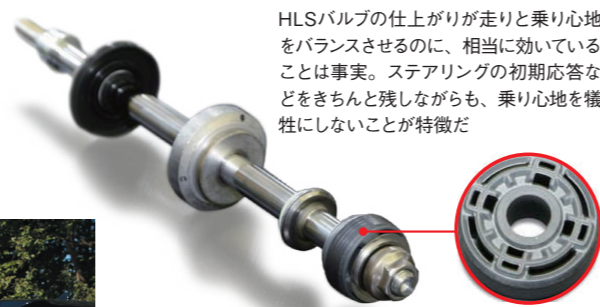
え、微低速域のみ開く大きなオイル流路を、バルブ外側に独立して4つ持たせている。入力が微小のときはオイルがそれほど流れず、減衰力をシッカリと出すことが可能になる。これにより、ステアリングの操舵に対する応答性や、追従性に効く領域をまずは料理している。一方でピストンスピードが速くなると、中心側にある「ふたつ目」の環状流路が開き、中高速域の減衰力が抑制されるといふ。大入力に対してガツンと来ないというわけだ。

近年はタイヤの低偏平化が進み、中高速域の入力をタイヤがいなせす、ダイレクトにショックが伝わってくる。そこを課題としてとらえた上で、走りに効く微低速域に注目したところ、このショックアブソーバーの価値

があるようだ。加えて86は、本体のケース寸法を20mm短縮しているが、車種に合った適正なストロークを確保。これでパンプタッチまでのストロークを増やしている。

今回は、まずヴェルファイアに対してNEW SR MCを装着し、ノーマルとの違いを確認してみた。交換後にピットから公道へと出ようとした瞬間、段差を降りる際の動きが早くも違っていた。ノーマルではそこでピッチング方向にグラグラと動き、揺さぶられる感覚が強かったのだが、交換後はクルマが無駄に揺らがない、スリリと段差を降りたのだ。

街中を走ればステアリングのニール付近に程よい手応えを感じ、質感がかなり高まった。また、う

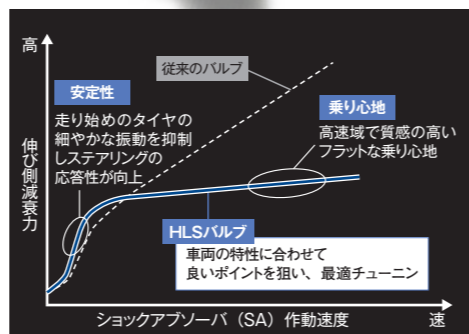


HLSバルブの仕上がりが走りや乗り心地をバランスさせるのに、相当に効いていることは事実。ステアリングの初期応答などをきちんと残しながらも、乗り心地を犠牲にしないことが特徴だ



TESTER 橋本洋平

「クルマの方向性に合わせたセッティングになっていて、上質な乗り味が楽しめます。車高調整が不要な人には、とくにオススメです」



作動速度と減衰力の発生するバランスを示したこのグラフでは、わずかし動かぬ領域ではシッカリと減衰を出し、一方で作動速度が高まったときには減衰力を抜いていることが読み取れる

## HLSバルブを採用して 上質な走りを可能にする

KYBのアフター向けショックアブソーバーは、1978年に登場したSRスベシャル以来、長きに渡って市場で愛され続けている。現在は旧車から現行車まで、幅広いラインナップを実現する。だが、これまでは、

走り特化型か、乗り心地重視かの二者択一状態だったことも事実。そこを両立するものを開発されたのが、今回のNEW SR MS (MORE SPORTY) とNEW SR MC (MORE COMFORTABLE) である。ネーミングを見るといずれもスポーツかコンフォートかに振った味付けであることに変わりは

ないが、コンセプトは走りや乗り心地の両立で、純正スプリングとの組み合わせで車種別にセッティングが行われているのが特徴の商品だ。

なぜ二律背反の性能が両立できるのかといえば、微低速域高減衰力バルブ・HLSを採用しているからだ。ショックアブソーバーがゆっくりと動いている状況こそが大切だと考

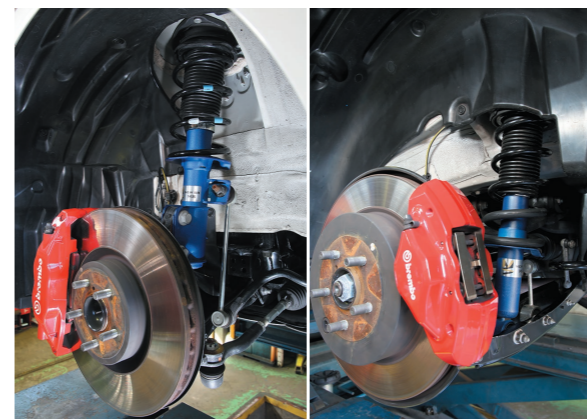


# KYB NEW SR MS/MC

©KYBエンジニアリング アンド サービス (株)  
☎03-6895-1268 <http://www.kybclub.com/>

従来モデルに対してMORE“それ以上”という称号が与えられた  
単純にノーマル交換するのはもったいない  
どうせなら“より高性能”な足を狙ってほしい

**KYB NEW SR MS (More Sports) 7万円 (適合:86&BRZ 1台分セット)**



車高はノーマルスプリングを使うため変わりはない。これなら日常の使い勝手でも変化が出ず、ノーズや車体下部を擦るようなこともないだろう。タイヤは前後ともに215/40R18サイズのブリヂストン・ポテンザS007を装着していた。



一般道における快適性もきちんと確保していたところが印象的のNEW SR MS。後期モデル以上のバランスの良さを生み出している。とくにうねりのある路面での追従性に優れており、パンプタッチしにくいところが好感触だった